

**公益信託世田谷まちづくりファンド**  
**第18回（平成22年度）助成事業審査講評**

**【 はじめの一步部門 】**

**〔 はじめの一步部門 全体講評 〕**

**運営委員長 土肥真人**

はじめの一步部門への申請は今年度 13 団体ですべて助成対象としてふさわしいということになりました。審査会でも申し上げたことですが、運営委員会で議論になった一つに、活動主旨には賛同できるが、しかしまちづくりファンドにふさわしい活動なのか、という点がありました。私たちの議論の今回の結論は、はじめの一步だからこそ、最初からまちづくりと関係ないというのではなく、ぜひまちづくりに繋げてもらおうではないか、というものでした。私はここで一つ一つの団体に対してのコメントは致しませんが、しかし助成を受けることになった 13 団体の皆さんが、それぞれの企画を成功させ、さらにまちづくりへとさまざまなかたちで繋げていただけることを祈念し、また確信しています。

## [ 0-1 リエゾン ]

- 皆さんの知識が地域の活性化につながることを期待します。また皆さんの活動体制も広がるといいと思います。
- 自分たちの持っている技能や経験を地域のために生かしたいという想いはぜひ応援したいです。自分たちの活動をPRして広げていく手段はいくらでもあります。あまり身内だけの活動にならないよう、講座を開いて人を集めるだけでなく、いろいろな施設やイベントにこちらから出かけていくということも考えてみてください。
- 芸術療法そのものを普及することも大切ですが、このファンドでは、芸術療法を通して地域づくりにつながる活動の第一歩になることを期待しています。
- ぜひ、みなさんの専門スキルを住みよい環境づくりに活用してください。日本は高齢化が進む一方です。認知症はご本人のみならず、家族や近所の方にとって重大な問題になるので、ぜひ、挑戦してみてください。
- 対象を特定少数にとどめない広がりを目指したいと思います。
- チラシやパンフレットだけで人を集めるのは難しいので、いろいろな方と知り合いになっていただく場としてまちづくりファンドを活用していただければと思います。

## [ 0-2 千歳小おやじの会 ]

- ・ 学校区域を中心とした活動から、地域の町会・自治会や他の活動団体とも連携して活動されることを期待します。
- ・ 地域のおやじの会に向けて第1歩となる活動ですね。1年目ですので、今年は足元固めと考えて活動を欲張らず、実績づくりや体制づくりに力を入れ、ほかのパパや地域の人々、PTAや学校、他地域のおやじの会など、周囲の協力を得られるように活動してみてください。これからの発展を期待しています。
- ・ 学校のイベント以外の場に活動が拡がり、独立した「おやじの会」として、塚戸小学校おやじの会などと連携し、おやじの会によるまちづくりを確立しましょう。
- ・ 若いおやじは仕事でも働き盛りで、こういった活動に参加するのが難しいと思われる。いかに巻き込んでいけるか、そういったノウハウを蓄積されると他の活動でも参考になるのではないのでしょうか。
- ・ 単独小学校にとどまらない地域への広がり、ぜひ期待したいと思います。
- ・ 同じおやじの会として「塚戸小おやじの会」は、ファンダ助成三年目を迎えました。活動はそれぞれ独自性があると思いますが、細かいところで継続するノウハウを聞いてみてはいかがでしょうか。

### [ 0-3 フード・風土 ]

- ・世田谷にはたくさんの農地があり元気に農業を営んでいる方がいます。是非世田谷の農業を元気にし農地の保全につながるとういいですね。
- ・すぐに JA などとの連携は難しいでしょうから、まずは地道に仲間づくりや協力者づくりに力を入れるとよいと思います。自分たちの活動を PR して広げていく手段はいくらでもあります。あまり身内だけの活動にならないよう、講座を開くだけでなく、こちらから出かけていくということも考えてみてください。
- ・世田谷に残された「農」と、安全安心を求める「食」を皆さんの活動がつなぎ合わせ、世田谷が地産地消のまちになるように、ファンドの輪を活用してください。
- ・まだ模索段階のようですが、まずは地元生産者との関係性を構築してみたいかがでしようか。そこから世界が広がることもあると思います。
- ・同種のテーマで活動する団体は多く、何らかのユニークさを期待したいと思います。
- ・まちづくりファンドの活動を通して、同じようなテーマで活動しているグループと情報交換をしたり、知り合いを紹介してもらうことで「地域のつながり」が生まれるかもしれませんね。

## [ 0-4 Smile mam ]

- ・核家族化の今日、子育てで悩む母親も多いと聞きます。「香り」を手段にリラックスできる環境をサポートしてください。
- ・子育て中の人たちにとって、気軽に集える場所があることは大切ですので、ぜひ活動が続けていただければと思います。しかし、単なるお客さんにならないよう、そして、スタッフの負担を減らして活動を継続していくためにも、ぜひ参加者が運営側に回ってもらえるようなしなかけづくりを考えてほしいと思います。
- ・初めての子育てに悩むお母さんたちが元気になるアロマ空間づくりを通して、地域が元気になり、活動の輪が広がることを期待しています。
- ・新米ママがくつろげるということは、安心して子育てできる環境があるということになると思います。少しでも少子化対策になると良いなと思いました。
- ・対象を特定少数にとどめない広がりを目指したいと思います。
- ・用賀近辺が活動エリアなのでしょうか？ 用賀商店街では面白い活動をしている人がいます。仲間と楽しむ活動から、一歩地域に広がるような活動になることに期待しています。

## [ 0-5 芦花ワンクラブ ]

- ・ 犬が大好きな方とそうでない方とには、まだまだ大きなギャップがあります。活動が様々な方への理解につながることを期待します。
- ・ これまでに着実な活動の実績があると伺っています。しかし、映画を上映するだけで殺処分される犬たちをめぐる課題の解決につながることは少し考えにくい部分もあります。この上映をきっかけに、たとえばPRのしかたを工夫したり、関連イベントを開催したりするなど、どう地域に広げていくかを考えてみてもらえるとよいと思います。
- ・ 愛犬家同士のふれあいを通して、人や地域とのつながりが深まり、さらに映画の上映活動を通して、地域への情報発信の方法などが進展することを期待しています。
- ・ 上映会を開催し、その結果、住みよい環境づくりになるような工夫を取り入れてみてはいかがでしょうか。（まちづくりに関する具体策がまだ見えなかったので。）
- ・ 自主上映会に際しての、集客に向けての作戦をお聞きしてみたいと思いました。
- ・ 芦花公園のドッグラン利用者は多数の利用者がいると伺っています。そのメンバーから一歩地域に広げようとする今回の試みに期待しています。

## [ 0-6 ようが\*アワーズ ]

- ・新しい情報提供手段としてのインターネットラジオに期待します。用賀には「FM せたがや」もありますので何か連携できませんでしょうか。
- ・学生らしい活動力・発想力のある企画で、今年の活動が大変楽しみです。新聞の見た目も確かに重要かもしれませんが、デザインにこだわるよりかは、そのつくる過程や配布をきっかけにして、まちとどうコミュニケーションをとるか、どう地域に広げてまちに関心を持ってもらうか、ということに重点を置いて活動してみてください。
- ・大学生の皆さんが、「ハロー\*用賀」を盛り上げる中で、商店街の人たちとともにまちを盛り上げようと云う姿勢に感動しました。これを第一歩に活動を広げてください。
- ・新聞を通じて人が出会うのは、実はとても難しいことです。でも、焦らずに、おんがえしをしたいという気持ちを忘れずに、取材して記事やラジオのコンテンツにしてください。いつかつながる日が来ると思います。
- ・新聞の発行、12ヶ月連続というのは決して楽なことではないと思いますが、ぜひ続けていかれること、期待したいと思います。
- ・用賀商店街は最近元気ですね。先輩から後輩へ引き継がれていく、継続した取り組みになることを期待しています。

## [ 0-7 Welcome ch. ]

- 世田谷区には多くの外国人が住んでおられますので、皆さんの活動は大変貴重な情報源となると思います。
- 自分たちの持っている技能や経験を地域のために生かしたいという想いはぜひ応援したいです。ワークショップ参加者の募集や番組づくりは最初は手探りになってしまうかもしれませんが、あまり大きな活動は考えず、協力者や賛同者を地道に増やしていくなど、地に足着いた活動をしていくとよいかもしれません。
- 番組づくりのワークショップを通して、ネットワークづくりの情報発信を行うことが、どのようにまちづくりにつながるのか？ 1年後の報告を期待しています。
- ワークショップに孤立して困っている外国人が参加できる仕組みを考えてみてはいかがでしょうか。
- どんなコンテンツ/番組ができてくるのか、とても楽しみです。
- ワークショップの成果から、具体的なまちづくりにどのようにつながっていくのか、そのプロセスを見てみたいです。



## [ 0-8 世田谷トラストまちづくり大学同窓会 ]

- ・「トラストまちづくり大学」も多くの方が卒業されており、その方々のネットワークがさらに新たなまちづくりにつながることを期待します。
- ・自分たちの持っている技能や経験を地域のために生かしたいという想いはぜひ応援したいです。活動支援というと自己満足になりやすい面もありますので、コミュニケーションを忘れず現場の目線にたった活動をぜひ期待します。まずは体制づくりや協力者づくりなど、あまり大きな活動は考えず、自分たちの足元を固めることから始めてください。
- ・トラまちOBのキャリアを活かし、まちづくり団体の要望とをつなぐというネットワーク型の活動は、水平的な人間関係の構築に、十分な配慮が必要です。
- ・まちづくり人材バンク、面白い企画だと思います。一箇所でも良いので、受け入れ先が見つかると思います。実践事例を見てみたいです。
- ・公開審査会でもそのネットワークの強さ、感じました。
- ・地域で活躍しておられる卒業生が顔をあわせ、情報交換をし、一緒に活動することで、新しく生まれてくる活動に期待しています。

## [ 0-9 はあとふる・くつきんぐ ]

- ・「食」を通して「在住留学生」と「世田谷農家」との交流を図る企画は素晴らしいと思います。多くの方が参加する交流の場としてください。
- ・自分たちの持っている技能や経験を地域のために生かしたいという想いはぜひ応援したいです。活動内容や専門性には心配はありませんが、参加者の募集については最初は手探りになってしまうかもしれません。あまり大きな活動は考えず、今後に向けて協力者や賛同者を地道に増やしていくなど、地に足着いた活動をしていくとよいと思います。
- ・料理教室（食文化の交流）を通して、留学生と生産者をつなぎ、地産地消を学ぶことが、さらに交流活性化とまちづくりの第一歩になることを期待しています。
- ・世田谷区在住外国人と区民とのネットワークづくりをテーマにネット上で流す番組づくりを企画しているグループがいます。そこと連携しても良いかもしれません。
- ・食を通じた交流、ぜひ広がりを感じたいと思います。
- ・いろいろな国の料理を楽しめる、それだけでも楽しそうですね。楽しいことは大切だと思います。どんな交流が生まれたか、ぜひ報告してください。

[ 0-10 お母さん業界新聞せたがや版編集部 ]

- ・新聞づくりを通して地域を元気にしてください。また是非多くの元気なお母さんを紹介してください。
- ・子育ては、自分と地域との関係を改めて見直し、地域とつながるきっかけになります。なるべく講座や取材の回数を増やすなどして、家に閉じこもりがちな子育て層の人たちから、ぜひ仲間を増やす努力をして、まちとつながる機会を増やしてほしいと思います。講座とは別途にオフ会的に気軽に集まる機会も設けてもよいかもしれません。
- ・業界新聞の配布だけでは・・・？ との声もあったのですが、その信用力を背景に、世田谷ならではの新聞づくりを通して、まちづくりの一步を進めてください。
- ・新聞＝人と人とのつながり、にはなかなかないと思います。まずは「お母さん記者」ならではの記事に軸足を置かれてみてはいかがでしょうか。取材時、お母さんだから思いつく質問があると思います。
- ・「せたがや版」の内容充実、ぜひ期待したいと思います。
- ・新聞という媒体から生まれてくる、具体的な活動が楽しみです。その成果に期待しています。

## [ 0-11 Green Kids Cafe ]

- ・身近なところでのエコ活動は、皆さんのような活動から啓発され、広がることと思います。
- ・自分たちの持っている技能や経験を地域のために生かしたいという想いはぜひ応援したいです。どのようにして講座の参加者募集と協力者・協力団体を得ていくのかという点や、企画がやや盛りだくさんな感じがするのが気になるところですが、無理のない範囲で続けていただければと思います。しかし、大変充実した企画と講座で、今年の成果が楽しみです。
- ・エコ教材の開発やワークショップの実践を通して、まちづくりという目的達成に向けて、これまでの環境教育にはないクリエイティブな取り組みを期待しています。
- ・最初の勉強会に、教材づくりに参加する地域住民も関われるように出来ないか。例えばオブザーベーション参加など。そうすることで地域との連携がよりスムーズになるように思います。
- ・広がりを目指し期待したいと思います。
- ・すでにいろいろな活動をしていらっしゃるようなので、来年はぜひ、継続してまちづくり部門にトライしていただければと思います。

## [ 0-12 「(仮称) 街づくりの仲間たち」 設立準備会 ]

- ・まちづくりは「人づくり」とも言われます。多くの方が交流できる場づくりは大変有意義と思います。
- ・はじめの一步ですが、多くの専門家がサポーターとして協力しているということで、活動内容や専門性には心配ありません。まちづくりについて語る場というものはこれまで存在していませんでしたので、その活動には大変期待しています。ともすれば堅いテーマになりがちですので、そのあたりの「柔らかくする」工夫が必要になるかもしれません。
- ・交流の場を作るネットワーク型の活動は、仲間づくりの輪を外へ広げる情報発信力が重要です。この助成を機会に、持続可能な活動を進めてください。
- ・トラまち大学卒業生と、まちづくり団体をつなぐ人材バンク設立に向けて準備されているグループがあります。情報交換されてみてはいかがでしょうか。
- ・「交流」の先に何をイメージすることが重要と思いました。
- ・誰もが参加できる「場」の必要性は感じていても、実際にそれを運営しようとする人には色々な負担がかかってきてしまいます。楽しく、継続できる場づくりができると良いですね。

### [ 0-13 桜並木と呑川緑道公園を守る会 ]

- ・みどりと花に溢れる街は、地域のコミュニティの原動力となると思います。地域と一体的な活動を期待します。
- ・はじめの一步部門とはいえ、すでに活動の実績が十分にあります。これからさらに活動の輪を広げ、継続的な活動にしていくためにも、周囲の住民や行政など、多くの方に理解をしてもらえるような努力と工夫をしてほしいと思います。また、他のスタッフにも役割を与えたり、会費やフリマの検討など、体制づくりや資金づくりなどにもチャレンジしてみてください。
- ・緑と花のあふれる住み良いまちづくりに向けて、風景資産の活動グループや桜並木の保存グループ、緑道の管理グループなどと交流を深め、活動の輪を広げましょう。
- ・通りすがりの人と会話が生まれるほどの活動になっているとのこと。ぜひ、地域の方が参加できる仕組みを検討してみたいはいかがでしょうか。
- ・すてきな並木に育つことを期待したいと思います。
- ・桜並木を守る活動は成城や上北沢など区内にもいくつか成果をあげている事例があります。それらの情報を集めて活用されると良いのではないのでしょうか。